

平成30年度 鳥取市創生総合戦略施策評価(未評価分)について

●内部評価区分

評価区分		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
①	達成	100%以上	100%以上	100%以上	100%以上	100%以上
②	順調	20~99%	40~99%	60~99%	80~99%	—
③	やや遅延	10~19%	20~39%	40~59%	60~79%	—
④	遅延	1~9%	1~19%	1~39%	1~59%	—
⑤	評価対象外	0%	0%	0%	0%	0%

●総合企画委員評価（外部評価）について

評価区分	評価の内容
A	計画以上に進捗しており、十分評価できる。今後も継続して施策の推進に努めてほしい。
B	ほぼ計画通りに進捗しており、一定の評価はできる。今後も計画以上の進捗に向け施策の推進に努めてほしい。
C	目標をやや下回る要因の分析を要する。今後の進め方を再度検討する必要がある。
D	目標を大きく下回っており、その要因の分析と施策の見直しが必要である。

1. 基本目標の進捗と評価

具体的な施策			現状	目標	(内部評価)				担当課	(外部評価) 総合企画委員	
中分類	管理番号	小分類			実績	達成率等	評価区分	担当課意見		総合評価	特記事項
まちづくり	5	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺の観光入込客数	289万人 (平成26年)	320万人	268.5万人	達成率約84%	②順調	31年度は「鳥取西道路開通観光キャンペーン」を通じて、西いなば地域をはじめ、吉岡温泉や湖山池、白兔などの魅力を広く発信していく。また、麒麟のまち観光局との連携により、多様な旅行ニーズや外国人観光客にも対応した観光メニュー等の開発を促進していく。	観光・ジオパーク推進課	B	<ul style="list-style-type: none"> ◆数値目標からは順調といえるが、H26の現状より下回っており、今後の進め方を検討する必要があると思う。 ◆評価基準に従うとB評価になるし、取り組みも評価できるが、質問票に記載した点で違和感が残る。 ◆鳥取-台湾定期便化に向け、インバウンド対応の強化を。 ◆順調ではあるが、26年度より人数が減っている要因は何なのかを調べる必要がある。

Ⅲ にぎわいにあふれ安心して暮らせる ‘まちづくり’ の施策の進捗と評価

(1) ふるさと・いなか回帰の促進

具体的な施策			現状	KPI (重要業績評価指標)	(内部評価)				担当課	(外部評価) 総合企画委員	
中分類	管理番号	小分類			実績	達成率等	評価区分	担当課意見		総合評価	特記事項
人材誘致・ふるさと回帰の充実	80	鳥取市無料職業紹介所によるUJIターン希望の求職者と市内企業とのマッチング支援	鳥取市無料職業紹介所を通じたUJIターン希望求職者の就職率:50% (H28)	鳥取市無料職業紹介所を通じたUJIターン希望求職者の就職率:60%以上	鳥取市無料職業紹介所を通じたUJIターン求職者の就職率:24%	達成率約40% (事業開始2年目)	②順調 ④遅延	平成30年度より、地域振興課に無料職業相談所を設置し、移住定住専任相談員も、就職相談や就職マッチング支援を行うことができる体制としたが、移住定住交流ガーデンでも就職相談や就職マッチング支援が可能となれば、ワンストップサービス対応をとることができるようになる。	経済・雇用戦略課 地域振興課	C	<ul style="list-style-type: none"> ◆限られた企業数では、就職達成率半数に満たないのは、仕方ないが、総合評価順調とは言えないのではないかと。 ◆相談方法を電話やメールだけではなく、オンラインビデオ通話やチャットでも可能にするのはどうだろうか？(ひやかしも増える為、システムに注意が必要) ◆ワンストップサービスを目指している点は大いに評価できる。よりうまく連携するシステムを作してほしい。 ◆ワンストップサービス対応をとることができるようになったのか知りたい。 <p>-----</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆達成率は低いが、良い事業なので続けてもらいたい。 ◆移住定住交流ガーデンは市民の認知度は低いと思う。市民に周知を図り、あらゆる情報を集積し、相談者に合った内容が届けられることができると思う。 ◆UJIターン希望者側から見ると、二重の相談窓口になっているのでまわりくどい印象。迅速にワンストップサービス対応となれば、達成率UPにつながるのではないかとと思う。 ◆市内事業者とのマッチングイベントをしてほしい。 ◆何名が相談に来たうちの25%が就職したのか、人数を教えてください。 ◆遅れている要因は何か。

(2) 交流人口の拡大

具体的な施策			現状	KPI (重要業績評価指標)	(内部評価)			担当課	(外部評価) 総合企画委員		
中分類	管理番号	小分類			実績	達成率等	評価区分		担当課意見	総合評価	特記事項
滞在型観光の推進	95	教育旅行、各ツールズムに対応した情報発信、環境整備と新たな観光商品開発、販路開拓支援	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺の観光入込客数:289万人(H26実績)	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺の観光入込客数:320万人	平成30年鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺の観光入込客数:268.5万人	達成率約84%	②順調	鳥取県、鳥取県観光連盟等と連携して、より宣伝効果の高いイベントへの出展を行っていく。 31年度は「鳥取西道路開通観光キャンペーン」を通じて、西いなば地域をはじめ、吉岡温泉や湖山池、白兔などの魅力を広く発信していく。また、麒麟のまち観光局との連携や、観光産業育成支援事業の取組みにより、新たな観光商品等の開発を促進していく。	観光・ジオパーク推進課	B	◆この調子で取り組んでいってほしい。客数やホテル・温泉に宿泊したなどの人数も知りたい。
	96	官民で組織する鳥取版DMOの育成強化による観光振興	麒麟のまち圏域の観光入込客数:630万人(H27)	鳥取版DMO推進組織の設置⇒麒麟のまち圏域の観光入込客数:720万人	平成30年麒麟のまち圏域の観光入込客数:673.6万人	達成率93.5%	②順調	引き続き、麒麟のまち観光局と連携しながら、麒麟のまち圏域における広域観光の推進を図っていく。	観光・ジオパーク推進課	B	◆但馬と連携して広域観光の推進はいいことだと思う。 ◆さらに関係者との連携を図ってください。 ◆各地の観光協会との連携・役割分担をしながら、広域観光や周辺観光を進めてほしい。 ◆今の連携を進めながら、先を見た計画も考えていってほしい。
シティセールスの推進	99	ブランドスローガン「SQのあるまち」に基づく、既存魅力資源の磨き上げ。「すごい！鳥取市」などの各種プロモーションの実施	●移住定住者数:200世帯351人(H26) ●鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺の観光入込客数289万人(H26)	●移住定住者数:1,100世帯2,000人以上 ●鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺の観光入込客数320万人	●移住定住者数1,009世帯1,465人(平成30年度移住世帯数:341移住者数:464) ●平成30年鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺の観光入込客数:268.5万人	達成率 ●移住定住者数約73% ●鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺の観光入込客数約84%	③やや遅延	引き続き、ブランドスローガン「SQのあるまち」のもと、短期的戦略としてPRキャンペーンを実施し、中・長期的戦略として魅力の磨き上げ及び魅力発信につながる事業を推進し、鳥取市ブランドの確立を目指す。	政策企画課 秘書課広報室	C	◆ブランドスローガンが市民に分かりにくい。もっと具体的なイメージのわくスローガンを。 ◆「すごい！鳥取市」も何がすごいのか全く浸透していない。市民が誇れる財産を認識できる取り組みを。 ◆鳥取市ブランドの確立を目指す上で、長所・短所を見た上で、PRしていってほしい。

(3) 住み良い環境づくり

具体的な施策			現状	KPI (重要業績評価指標)	(内部評価)			担当課	(外部評価) 総合企画委員		
中分類	管理番号	小分類			実績	達成率等	評価区分		担当課意見	総合評価	特記事項
広域連携及び自治体間連携の推進	122	県東部圏域をはじめとする近隣自治体等との連携による広域観光及び移住定住の推進	麒麟のまち圏域の観光入込客数:630万人(H27)	麒麟のまち圏域の観光入込客数:720万人(H30~)	平成30年麒麟のまち圏域の観光入込客数:673.6万人	達成率93.5%	②順調	引き続き、麒麟まち圏域及びHOT連携での取組を推進するとともに、平成30年度に日本遺産追加認定となった北前船寄港地間の連携も図っていく。	観光・ジオパーク推進課	B	◆麒麟獅子舞と日本海の風が生んだ絶景・秘境が日本遺産に認定されたので、この機会を活かして広域周遊観光を進めてほしい。 ◆北前船の日本遺産のアピールが全く足りない。他県と連携したイベントを。